

平成27年10月26日
総務省政策統括官(統計基準担当)

諮問第81号の概要

(社会生活基本調査の変更)

社会生活基本調査の概要

調査の目的

国民の生活時間の配分及び自由時間における主な活動を調査し、仕事や家庭生活、地域活動等に費やされる時間など国民の社会生活の実態を明らかにするための基礎資料を得ること。

調査の概要

調査の沿革

- 昭和51年から、5年周期で実施（平成28年調査は9回目）
 - 平成13年から、生活時間の回答方法について、従来のプリコード方式（調査票A）に加え、アフターコード方式（調査票B）を導入
- ※ 調査票A⇒あらかじめ行動の種類（20分類）が印刷された調査票に、世帯員各人が自分の行動を分類し、時間区分ごとに回答
調査票B⇒世帯員各人に時間区分ごとに行動の内容を自由に回答してもらい、集計の段階で、あらかじめ定められた基準に従って分類

調査期日

- 平成28年10月20日。ただし、生活時間の配分についての調査は、10月15日から23日までの9日間のうちの連続する2日間

調査範囲及び報告者数

- 全国の世帯及び世帯員
 - ・ 調査票A⇒約83,000世帯、世帯員約186,000人
 - ・ 調査票B⇒約5,000世帯、世帯員約11,000人

調査事項

- 調査票A
 - ・ 1日の生活時間の配分（2日間）
 - ・ 過去1年間における主な生活行動（学習・自己啓発・訓練、ボランティア活動、スポーツ、趣味・娯楽、旅行・行楽）等
- 調査票B
 - ・ 1日の生活時間の配分（2日間） 等

調査組織

総務省 — 都道府県 — 指導員 — 調査員 — 報告者

集計事項及び結果公表

- 調査票A（過去1年間における生活行動、1日の生活時間の配分に関する調査結果） ⇒ 平成29年9月末までに公表
- 調査票B（1日の生活時間の配分に関する調査結果） ⇒ 平成29年12月末までに公表

社会生活基本統計の利活用状況

行政施策上の利用

- 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進における利用
「仕事と生活の調和が実現した社会」の実現に向けた取組の推進のための数値目標、ワーク・ライフ・バランスの実現度指標
- 男女共同参画推進における利用
男女共同参画社会の形成に向けた成果目標・参考指標
- 少子化・高齢社会対策における利用
男性の育児参加の促進のための参考指標、高齢者介護や乳幼児保育に関する生活時間の分析

国際比較のための利用

- 国際比較のためのデータの提供
経済協力開発機構 (OECD) における社会状況等に係るOECD加盟国間の比較のためのデータの提供

地方公共団体による利用

- 男女共同参画推進における利用
都道府県における男女共同参画計画の策定の基礎資料
- 少子化・高齢社会対策等における利用
少子・高齢化対策、子育て支援、文化振興・地域振興・生涯学習・スポーツ振興等の施策立案のための基礎資料

諮問に係る論点（目次）

- 1 今回の申請における主な変更点
 - 1-1 調査事項の変更
 - 1-2 調査方法の変更
- 2 前回答申時の課題への対応
- 3 基本計画との関係

1 - 1 調査事項の変更 (1)

【調査事項の追加】

[調査実施者の認識]

近年のスマートフォン等の急速な普及(注)が生活時間に与える影響を把握する必要がある。

(注) スマートフォンの普及状況は、平成22年末の9.7%から25年末には62.6%へと急速に伸びている(通信利用動向調査(総務省所管の一般統計調査)の結果による。)

[変更内容]

- 2日間にわたり、スマートフォン・パソコンなどの①使用目的、②使用時間帯及び③使用時間数を把握する調査事項を追加(調査票A)(調査票新旧対照表 P.5)(下図参照)
- 生活時間の配分について、「主行動」と「同時行動」それぞれでスマートフォン・パソコンなどの使用状況を把握する調査事項を追加(調査票B)(調査票新旧対照表 P.7)

[論点]

- ① 調査目的からみて、把握する必要があるか。また、把握内容は妥当か。
- ② 報告者の記入負担の観点から、調査事項の設定は適当か。

23 スマートフォン・パソコンなどの使用について 指定された第1日・第2日に 学業や仕事以外で使用した場合に記入してください
使用しなかった場合は6ページへ

(1) 何をするために どの時間帯に使用しましたか
・下の目的のそれぞれについて 少しでも使用した時間帯すべてに記入してください
・学業や仕事として使用した場合は除きます

	【第1日】10月 日()曜日					【第2日】10月 日()曜日				
	午前 0時	3時	6時	9時	12時	午後 0時	3時	6時	9時	12時
ネットショッピング (商品やサービスを選んでる時間を含む)										
趣味・娯楽 (映画鑑賞・音楽鑑賞・電子書籍による読書・ゲーム など)										
交際・つきあい・コミュニケーション										
・通話・メール・チャットなどによる会話										
・SNSやブログなどのソーシャルメディアで 行う情報交換やメッセージのやりとり など (単に情報を得るための使用は除く)										
その他の使用 (ニュースの閲覧やその他の情報収集 など)										

(2) 合計でどのくらい使用しましたか 次の0~5の数字で記入してください
・学業や仕事として使用した時間は除きます

0: まったく使用しなかった	1: 1時間未満	2: 1~3時間未満
3: 3~6時間未満	4: 6~12時間未満	5: 12時間以上

第2日も記入してください